

『私の原動力』

株式会社板垣 イオンモール太田店

小菅 桃佳

社会人としての第一歩を踏み出しておよそ一年半。できないこと、わからないことだらけの世界で自分の未熟さを痛感した一年半。そんな日々の中で、私の作ったメガネをかけたお客様のお顔がほころぶ時。私が調整やクリーニングをしたメガネを掛けたお客様が嬉しそうに、柔らかに、目を細める時。何より、お客様に「ありがとう」と言っていたいた時。私は自分の仕事にやりがいと少しの誇らしさを感じ、まだまだ頑張ろうと思えます。そしてもう一つ。それは私からお客様に「ありがとう」と伝えることができた時。これはあるご夫婦との大切な思い出です。

「最近、近くが見えづらくて、本当困っちゃう」。

と言葉とは裏腹にカラッと笑う女性とその隣で静かに微笑む男性。これがご夫婦との出会いでした。

「この人だって新聞こんなに話しちゃって」。そう言いながら大袈裟に手を伸ばしておどける奥様に、この人、と肩を叩かれ少し困ったような笑顔のご主人様。お二人の第一印象は、明るく楽しい奥様と穏やかで多くは語らないご主人様だと感じました。

奥様の視力測定が終わり、

「よろしければご主人様も視力確認してみませんか？」私がそう問いかけると、「ごめんなさい。実はこの人、耳が聞こえないんです」。奥様がご主人様の方にそっと手を添えました。私は思わず驚いてしまって、ただ頭を下げることしかできませんでした。するとご主人様が首を大きく横に振って、親指と人差し指で丸を作り、優しく微笑んでくださったのです。私にできることはないものか、必死に考えました。

「奥様にお手伝いいただいてもよろしいでしょうか？」

そんな私のお願いを快諾してくださった奥様に、ご主人様と私の意思疎通の橋渡しをしていただき、ご主人様にもメガネをお作りいただく運びとなりました。

そしてお渡しの日。新しいメガネを掛けたご主人様が、今度は首を大きく縦に振って、親指と人差し指で丸を作り、素敵な笑顔を見せてくださいました。私はそんなご主人様に向けて、どうか伝わるように、と願いを込めて、左手の甲に直角に添えた右手を少し上げました。その瞬間、すごく驚いた顔をしたご主人様が隣の奥様の方を何度もたたいて、それまでのご主人様では想像できないほどにくしゃっとした無邪気な笑顔で、嬉しそうに、かみしめるように、何度も私と同じしぐさを繰り返してくださいました。それは紛れもなく、私からご主人様への、つたないながらも精一杯思いを込めた「ありがとう」が伝わった瞬間でした。

あの時のご主人様の笑顔と、奥様が「次のメガネもまた小菅さんをお願いしようね」とご主人様に優しく笑いかける姿は、これからも私の頑張る原動力として、私を支え続けてくれるのだと思います。